別紙

令和８年度　官民連携事業の推進のための地方ブロックプラットフォーム

サウンディング（官民対話）を希望する案件を募集します！
～地方公共団体と民間事業者が官民連携推進に向けた対話を実施～

サウンディング開催までの流れ

11月 → 12月 → 1月

案件募集
地方公共団体等に対し、サウンディングを行いたい案件を募集

【案件募集開始】
11月13日(金) 14:00
【募集締切】
12月4日(金) 17:00

民間事業者募集
応募案件を公表し、助言等を行う民間事業者を募集

- 案件概要、様式を国土交通省HPに掲載し、関心のある民間事業者を募集
- 民間事業者から案件に対する事前質問を受付

【民間事業者の募集期間】
12月中旬～1月中旬

サウンディング実施（WEB）
1案件ごとに、地方公共団体と、当該案件に助言等を行う民間事業者が一同に会し、意見交換を実施

【開催時期】
1月28日(木)

ヒアリング（随時）
コンサルタントからのヒアリングにより、地方公共団体の当日資料の熟度向上をサポート

※サウンディングに関する最新情報は、国土交通省のHPに随時掲載します。
(https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/kanminrenkei/1-4-1.html)

参加者の声

地方公共団体　A市
案件登録から当日に至るまでお世話になりました。当日は多くの事業者様に参加いただけたため、本事業に関心を持たれていることを把握できました。

地方公共団体　B市
県内事業者には各業界団体を通じて事業の案内ができますが、ブロックプラットフォームのサウンディングでは全国区の大手事業者に事業を周知できた点が良かったです。

民間事業者 C社
地方公共団体が検討中の事業について詳細を把握することができました。次回も是非参加したいと思います。

民間事業者 D社
相談団体の意向・方針把握や民間事業者とのネットワーク構築等で大変有意義と感じました。次回以降開催された際にも参加させていただきたいと思います。

事業化した案件

旧大宮図書館施設活用事業＜埼玉県さいたま市＞ ※平成29年度・30年度サウンディング参加（事業発案・事業化検討）
- 大宮駅東口周辺の公共施設の一つである旧大宮図書館の活用検討にあたり、導入機能や規模、事業スキーム等に関する民間事業者の提案及び助言を取り入れるため、2回にわたってサウンディングを実施。
- 令和3年度、定期建物賃貸借方式により観光、地域ビジネス、情報発信の拠点「Bibli」が開業。

倉敷ふれあいの丘公園及び交流棟整備事業＜岡山県倉敷市＞ ※令和元年度サウンディング参加（事業発案）
- 宿泊棟、グラウンド等を備える山陽ハイツの老朽化に伴い、防災機能を備えた施設再整備を検討する中で、民間事業者のアイデアや事業の実現可能性を探るためのサウンディングを実施し、施設整備の方向性に関する意見を把握。
- 令和7年度、DB＋指定管理者制度により都市防災公園を開業。

徳山駅周辺官民連携管理運営事業＜山口県周南市＞ ※令和2年度サウンディング参加（事業化検討）
- 徳山駅周辺に多数点在する公共施設を民間ノウハウ活用により一体的に管理運営する可能性を探るため、サウンディングに参加し、民間事業者の意向等を把握。
- 令和5年度より、選定事業者による管理運営に移行。

【事務局・お申込みに関する問い合わせ】
株式会社 YMFG ZONEプラニング（担当：杉尾、冨原、藤岡）
TEL:083-223-4202　E-mail：ppppfi_bpf@ymfg.ym-zop.co.jp
【本取組の内容に関する問い合わせ】
国土交通省総合政策局社会資本整備政策課（担当：小林、石井）
TEL:03-5253-8111（内線:24226）　E-mail:hqt-PPP_PFI_bpf@gxb.mlit.go.jp

地方ブロックプラットフォーム　サウンディング概要

別紙

サウンディングとは

- サウンディングとは、事業発案段階や事業化検討段階において、事業内容や事業スキーム等に関して、直接の対話により民間事業者の意見や新たな事業提案の把握等を行うことで、対象事業の検討を進展させることを目指すもの。
- また、事業の検討の段階で広く対外的に情報提供することにより、当該事業に対する民間事業者の理解の促進や参入意欲の向上も期待される。
- 地方ブロックプラットフォームのサウンディングは、全国の地方公共団体・民間事業者を対象としてweb形式で開催され、案件ごとに参加を希望する民間事業者が一堂に会して意見交換を実施。

■サウンディング実施のポイント（チェックリスト）

サウンディング実施前

- ☐ 事業の方向性や想定スキーム、官民の役割分担の整理
- ☐ サウンディングの目的と、確認したい事項の庁内共有
- ☐ 民間に確認したい論点（参入余地、収益性、リスク等）の具体化
- ☐ サウンディング結果を庁内意思決定に活用するための体制整備（関係部署との連携、意思決定プロセスの整理等）

サウンディング実施時

以下の点について、民間事業者の意見を把握

- ☐ 事業性や参入可能性
- ☐ 市場動向、コスト構造、法令規制などの外部環境
- ☐ 官民の役割分担やリスク分担
- ☐ 公募・事業実施において想定される課題や制約

サウンディング実施後

- ☐ 得られた意見を論点別に整理（成立条件／阻害要因／改善案）
- ☐ 次段階に進むか否かの判断材料として活用できる形に整理
- ☐ 事業条件、公募条件、実施方針等への反映の検討
- ☐ 事業検討を進展させるため、専門家等の外部知見を有効活用

■サウンディングを契機として事業化した事例

官民連携による江坂公園の魅力向上事業

（大阪府吹田市・人口約38.6万人）





●サウンディング実施の背景・結果

【背景】

- 市外からの利用者等を取り込むため、公園の魅力向上に向けた検討を進めていた。

【結果】

- 公園および図書館全体の再整備に向け、施設の運用方針や、事業スキーム、公募スケジュール等に関する対話を実施。
- サウンディングの結果を踏まえ、レストラン・カフェ・大型遊具の新設や、図書館機能の拡張に向けた適切な公募条件の設定につなげた。

●事業概要

実施主体	大阪府吹田市
施設概要	【施設】レストラン、カフェ、カスケード（段階型水景施設）、大型遊具、ちびっこ広場、モニュメント、インナーガーデン、トイレ
事業方式	Park-PFI、指定管理者制度
事業期間	令和4年7月～令和24年3月（20年間）
事業費	市負担:約3億700万円／指定管理料：約14億円